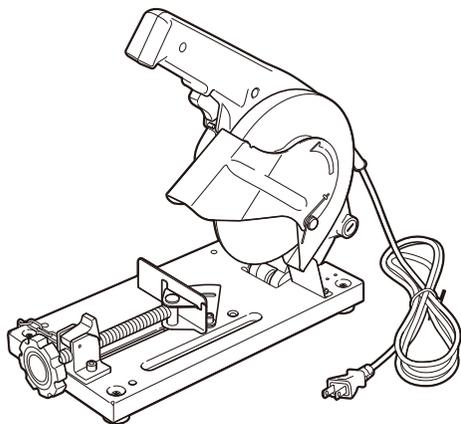


### 金属切断用電動工具

品番

CS-160PA

# 切断機



#### 各部の名称と機能 …… 2～5

本体各部 …… 2～3

付属品 …… 4～5

#### 安全上のご注意 …… 6～9

警告 …… 6～8

注意 …… 9

#### ご使用前の準備 …… 10～11

安全点検 …… 10

クランプの調整  
(幅の広い加工物の場合) …… 11

クランプの調整  
(角度切断の場合) …… 11

#### 使用方法 …… 12～14

使用方法 …… 12～14

終了方法 …… 14

#### 保守と点検 …… 15～18

カーボンブラシの交換 …… 15

切断砥石・チップソーの交換 …… 16～17

作業後のお手入れ …… 18

#### 故障かな?と思ったら …… 19

仕様 …… 20

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

このたびは切断機をお買い求めいただき、ありがとうございます。

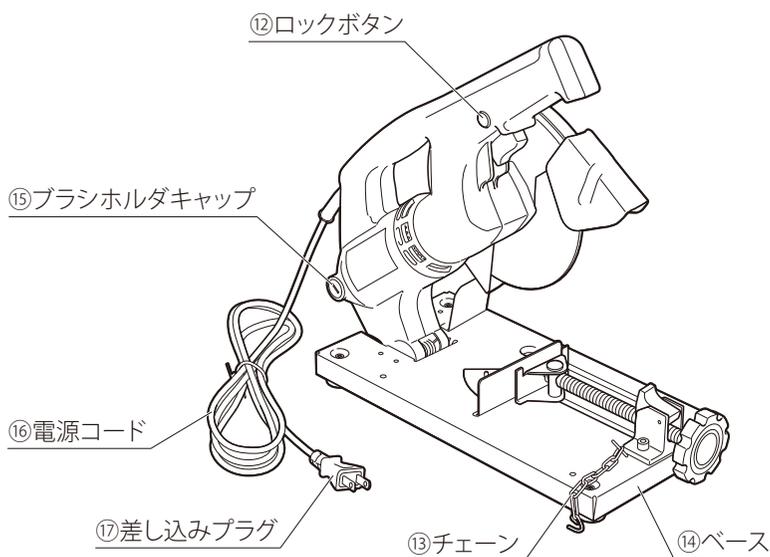
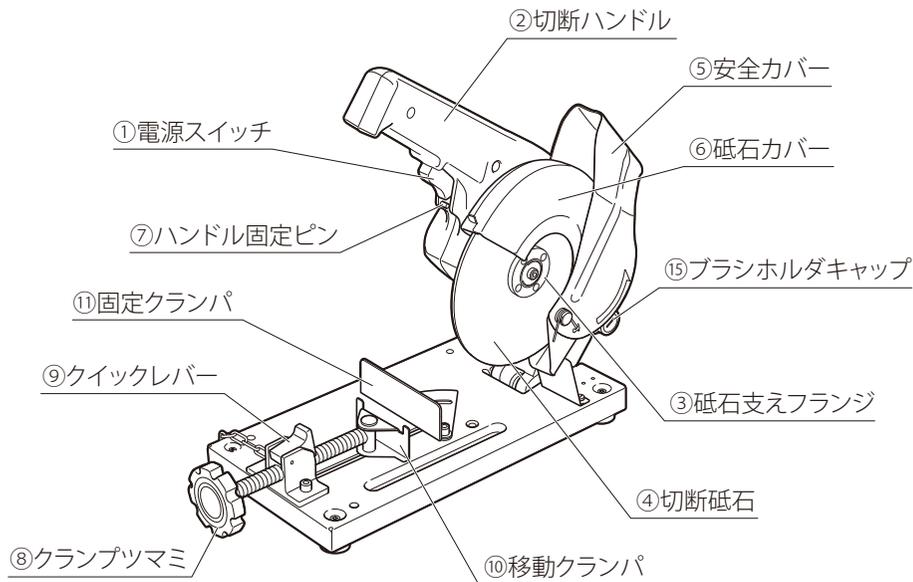
この商品は、**高速回転する切断砥石やチップソーにより、鉄パイプやL形鋼などの鉄鋼材を切断する電動工具**です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・裏表紙記載)にご連絡ください。



# 各部の名称と機能

## ■ 本体各部



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。  
 不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

No.	名 称	機 能
①	電源スイッチ	電源のON/OFF操作を行います。
②	切断ハンドル	切断砥石・チップソーの上げ下げを行います。
③	砥石支えフランジ	切断砥石・チップソーを固定するフランジです。
④	切断砥石	加工物を切断します。
⑤	安全カバー	切断砥石・チップソーに手や物が当たらないように保護しているカバーです。砥石交換時に動かすことができます。
⑥	砥石カバー	切断砥石・チップソーに手や物が当たらないように保護しているカバーです。本体に固定されています。
⑦	ハンドル固定ピン	収納時にチェーンを掛けて切断ハンドルを固定するピンです。
⑧	クランプツマミ	回して加工物を確実に固定します。
⑨	クイックレバー	上に上げると移動クランパをすばやく移動できます。
⑩	移動クランパ	加工物を固定します。可動式です。
⑪	固定クランパ	加工物を固定します。
⑫	ロックボタン	電源スイッチを引いたままロックボタンを押すと、電源スイッチがONのまま固定されます。
⑬	チェーン	ハンドル固定ピンに掛けて切断ハンドルを固定します。
⑭	ベース	ベースです。
⑮	ブラシホルダキャップ	カーボンブラシを止めているキャップです。(2箇所)
⑯	電源コード	電源コードです。
⑰	差し込みプラグ	差し込みプラグです。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

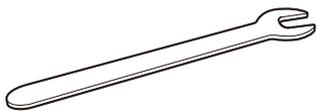
使いかた

その他

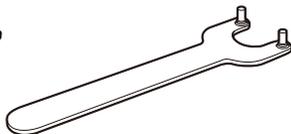


# 各部の名称と機能

## ■付属品



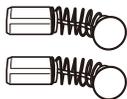
⑱ロック用スパナ



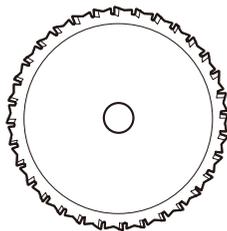
⑲砥石交換用スパナ



⑳六角棒レンチ 5mm



㉑カーボンブラシ (2個)



㉒金属用チップソー

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

## 梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。  
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

No.	名 称	機 能
⑱	ロック用スパナ	切断砥石・チップソーの交換の際に使用します。
⑲	砥石交換用スパナ	切断砥石・チップソーの交換の際に使用します。
⑳	六角棒レンチ 5mm	固定クランプの調整の際に使用します。
㉑	カーボンブラシ(2個)	交換用のカーボンブラシです。
㉒	金属用チップソー	交換用のチップソーです。

※付属品は、部品として別売りもございます。下記部品別売表をご参照ください。

### ■部品別売表

部 品 名	品 番	入 数
金属用チップソー	T-16532S	1個
切断機CS-160PA用替切断砥石	CS-160G	1個
切断機CS-160PA用カーボンブラシ	CS-160CB	2個1組

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

## 警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

## 注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容  
『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容  
『強制事項』です。

## 警告



**取扱説明書をよく読み、指示に従う。**

・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



**金属の切断のみに使用する。**

・指定用途以外へのご使用は、重大な事故の原因となります。



**下記の条件を満たす場所で使用する。**

- 雨や水などがかからない、乾燥した場所
- 可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くに無い場所
- 足場が水平で、安定している場所
- 十分に明るく、ゴミやホコリの無い片付いた場所
- 子どもや、使用者以外が近付かない場所

・上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。



濡れ手禁止

**ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしない。**

・感電やけがの原因になります。



分解禁止

**分解・改造を行わない。**

・事故やけが、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。



**本機は大切に取り扱い、誤って落としたり、ぶつかけたりした時は、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検する。**

・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

**！** 作業者及び作業者付近の人は、サイドが保護された保護メガネ・作業用手袋・防音保護具（耳栓・耳あて等）を着用し、きちんとした服装で行う。

- ・保護メガネは、作業中に万が一切断砥石・チップソーが破損した場合や、火花・切屑などから目を保護します。
- ・作業用手袋は、稼動部分などから手を保護します。
- ・切断音から耳を保護するため、防音保護具を必ず着用してください。
- ・作業環境に応じて、安全靴・ヘルメット・防じんマスク等を着用してください。

**⊘** 電源コードは乱暴に扱わない。

- 電源コードを持って本体を運んだり、電源コードを引っ張って電源から抜いたりしない。
- 電源コードを熱、油、角のとがった所に近付けない。
- 電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
- ・電源コードを傷め、断線、短絡（ショート）し、火災や感電の原因になります。

**！** 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧（AC100V）で使用する。

- ・発火や故障、性能低下の原因になります。

**！** 使用前に、本機に損傷・ねじのゆるみがないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認する。

<異常・故障例>

- 電源コードや差し込みプラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 焦げくさい臭いがする。
- ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても動かない等
- ・発煙、発火、感電、けがの原因となります。

**！** 転倒などによる本体の変形、破損防止のため、本体は静かに移動する。

- ・破損や亀裂、変形などがあると、けがの原因になります。

**⊘** 無理な姿勢で作業しない。

- ・常に足もとを安定させ、バランスを保つようにしてください。

**！** 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がした時は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元まで連絡する。

- ・そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。

**⊘** 本体を倒したり、横倒しの状態で使用しない。

- ・故障の原因になります。



# 安全上のご注意

必ずお守りください。

## 警告

-  **運転前に必ず切断砥石・チップソーを点検し、亀裂・割れ等が無いか確認する。**  
・切断砥石・チップソーが破損し、けがの原因となります。
-  **不意な始動は避ける。**  
●差し込みプラグを電源に差し込む前に、ロックボタンが解除されていることを確かめてください。  
・けがの原因となります。
-  **砥石カバー・安全カバーを取り外して使用しない。**  
・砥石カバー・安全カバーは切断砥石やチップソーが破損した場合の防護具です。事故やけがの原因となります。
-  **運転中は切断砥石・チップソーに手や身体を近づけない。**  
・事故やけがの原因となります。
-  **切断砥石・チップソーが回転しているときは本体の後方に立たない。**  
・本体の後方には手前よりも多くの火花や切屑が飛ぶため、危険です。
-  **電源コードは誤って切断しないよう、切断ライン上から離れた位置にあることを確認する。**
-  **切断する材料は、クランプで確実に固定する。**  
・手や足で押さえたりするとねじれ等が生じ、事故やけがの原因となります。
-  **あまり小さな加工物は切断しない。**  
・クランプから外れて飛散し、けがの原因となります。
-  **切断砥石・チップソーの交換は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。**  
・不確実な取り付けは、外れて事故やけがの原因となります。
-  **切断砥石・チップソーを交換した際、最初にスイッチを入れるときは、砥石回転の正面に立たない。**  
・切断砥石・チップソーが破損した場合、事故やけがの原因となります。
-  **スイッチを切った後、惰性で回転する切断砥石・チップソーに触らない。**  
・けがの原因となります。
-  **切断直後の加工材は素手で触らない。**  
・やけどの原因となります。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

- ！ 注意深く手入れをする。**
- 電源コードや差し込みプラグは定期的に点検し、損傷している場合はお買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないばかりでなく、事故や故障の原因となります。

- ！ 不意な始動を避けるため、次の場合は電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜く。**

- 使用しない、または修理・点検する場合
  - 付属品を交換する場合
  - 停電などの時
  - 本体を持ち運ぶ時
  - その他危険が予想される場合
- ・ 不意な始動により事故やけがの原因となります。

- ！ 【事業者の方へ】**  
**砥石の取り替え、試運転は法・規則で定める特別教育を受けた人が行う必要があります。**

- 関連法案  
 労働安全衛生規則 第36条  
 安全衛生特別教育規程 第1条・2条

## 注意

- ！ 作業場はいつも明るく、きれいにする。**
- 暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因になります。

- ！ 試運転は必ず行う。**
- 砥石交換時……………3分間以上
  - その日の作業開始時……1分間以上
- ・ 試運転をせずに作業を開始すると思わぬ事故やけがの原因となります。

- ！ 切断砥石・チップソーは必ずサイズや回転速度の合ったものを使用する。**

- ！ 下記の条件を満たす場所で保管する。**
- 雨や水などがかからない、乾燥した場所
  - 子どもや、管理者以外が近づかない場所
  - 直射日光の当たらない場所



# ご使用前の準備



点検やクランプの調整の際には必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

## ■安全点検

### 1

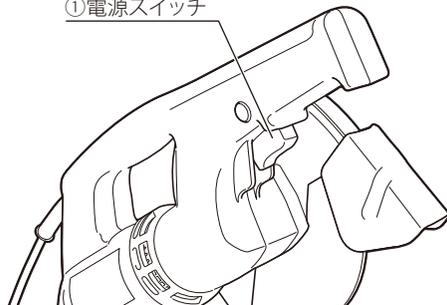
電源スイッチが引かれた状態になっていないか確認します。

- 電源スイッチを引いた状態でロックボタンを押すと、電源スイッチから指を離しても電源が入ったままの状態になります。ロックを解除する場合は再度電源スイッチを引いてください。



電源スイッチが入った状態で、差し込みプラグを電源に差し込むと、不意に始動し、思わぬ事故の原因になります。

①電源スイッチ

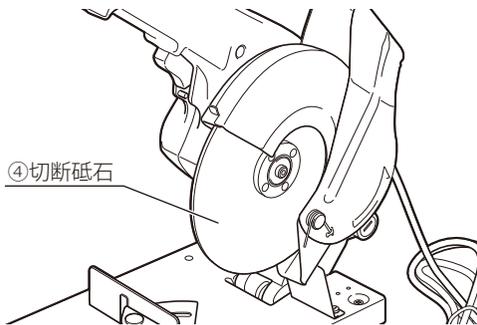


### 2

切断砥石・チップソーの点検を行います。

- 切断砥石・チップソーに亀裂等がないか、取り付けにゆるみやガタつきがないか確認します。

④切断砥石



各部の名称

安全上のご注意

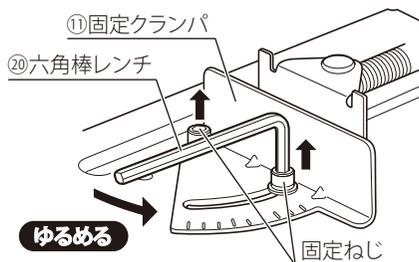
ご使用前の準備

使いかた

その他

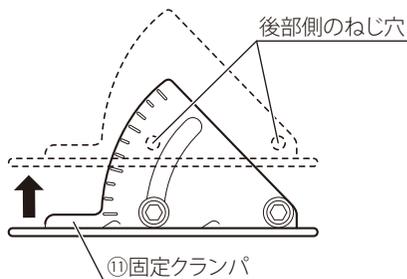
## ■クランプの調整 (幅の広い加工物の場合)

- 1 固定クランプの固定ねじ2本を六角棒レンチで外します。



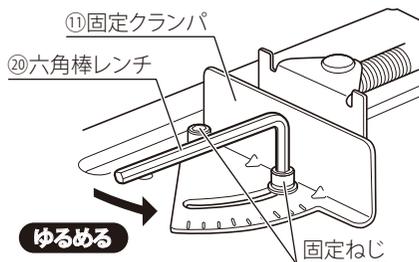
- 2 後部側のねじ穴2箇所固定クランプを合わせて、固定ねじで固定します。

- ねじ穴の1箇所は固定クランプの下にあります。

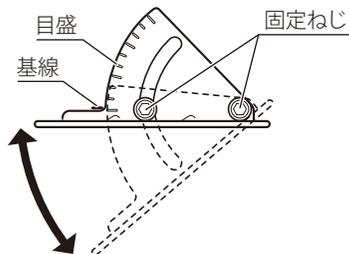


## ■クランプの調整 (角度切断の場合)

- 1 固定クランプの固定ねじ2本を六角棒レンチでゆるめます。



- 2 目盛を基線に合わせて任意の角度に調整し、固定ねじ2本を締めます。



- ! 固定クランプの目盛は目安としてご使用ください。正確な角度が必要な場合は、市販の測定器具を使用して印を付けてください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 使用方法



- ・加工物を固定する際は、電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。
- ・本機の据え付けは安定した水平な場所を選定してください。
- ・加工物はクランプで確実に固定してください。

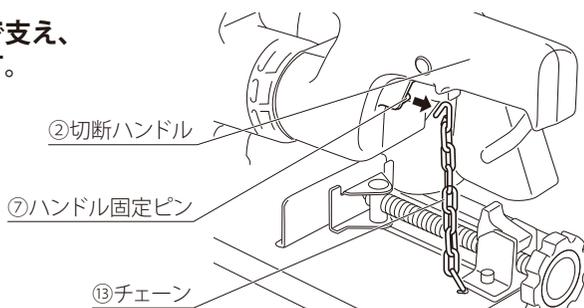


- ・砥石カバー・安全カバーを取り外して使用しないでください。
- ・使用中は回転部に手や顔を近づけないでください。
- ・切断時に火花や切屑が飛散します。引火性のものは近くに置かないでください。

## ■使用方法

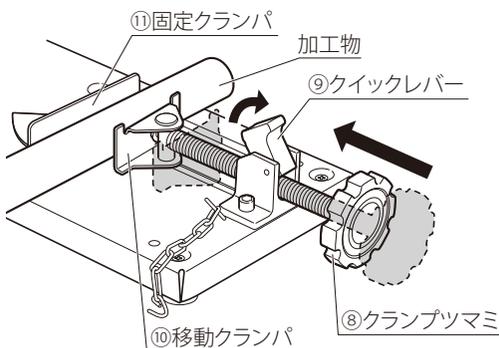
### 1

切断ハンドルを手で支え、チェーンを外します。



### 2

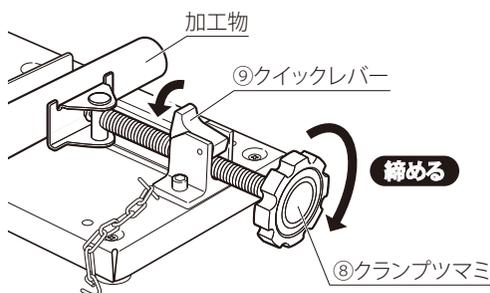
固定クランプと移動クランプの間に加工物を置き、クイックレバーを上げたまま移動クランプを加工物に当てます。



- ・固定クランプの固定ねじが確実に締まっていることを確認してください。
- ・クイックレバーが上がらない時は、クランプツマミを回してゆるめてください。

### 3

クイックレバーを倒し、クランプツマミを回して加工物を確実に固定します。



## 4 差し込みプラグを電源 (AC100V) へ差し込みます。



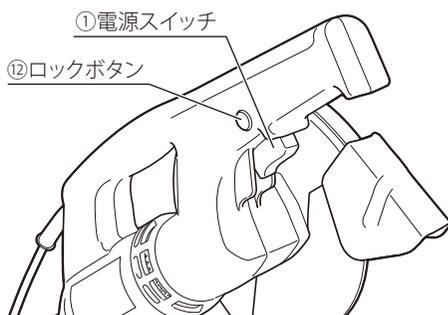
ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。



差し込みプラグを電源へ差し込む前に、電源スイッチを切ってください。

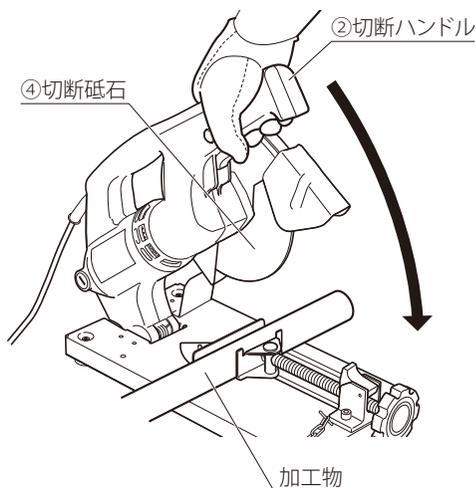
## 5 電源スイッチを引くと電源が入り、本機が起動します。

- 電源スイッチを引いた状態でロックボタンを押すと、電源スイッチから指を離しても電源が入ったままの状態になります。ロックを解除する場合は再度電源スイッチを引いてください。



## 6 回転速度が十分に上がってから、静かに加工物に当てて切断を開始します。

- 切断ハンドルは垂直に下ろしてください。
- 無理に押しつけても速い切断作業はできません。火花が最も多く出る強さの押しつけでの切断が最良です。



- 無理に押しつけないでください。モータに過大な負荷がかかり、モータの発熱によりモータ部の樹脂皮膜が溶け、発煙やその他故障の原因となります。
- 切断砥石・チップソーは決められた使用面以外は使用しないでください。側面は絶対に使用しないでください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 使用方法

## ■使用方法(つづき)

**7** 切断が終わったら電源スイッチを切り、回転が停止してからハンドルを持ち上げます。

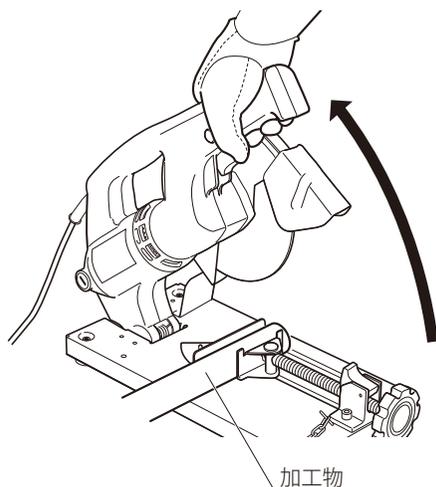
- 切断砥石の回転が完全に止まったことを確認してから、加工物を取り外してください。



切断直後の切断面は大変熱くなっています。絶対に素手で触らないようにしてください。



作業終了後は必ずロックボタンを解除してから差し込みプラグを抜いてください。



## ■終了方法

**1** 差し込みプラグを電源から抜きます。

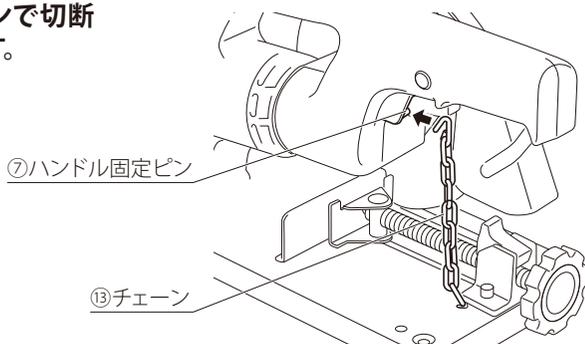


ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。



- ・必ず差し込みプラグを持って、電源から引き抜いてください。
- ・使用時以外は、差し込みプラグを電源から抜いてください。

**2** 安全のため、チェーンで切断ハンドルを固定します。





# 保守と点検



部品交換、お手入れの際は必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いて行ってください。

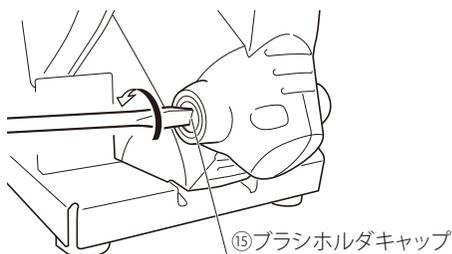
## ■カーボンブラシの交換



- ・カーボンブラシは2個で1組になっております。交換は必ず同時に行ってください。
- ・カーボンブラシは定期的に点検し、5mm程度になったら新品に交換してください。

### 1

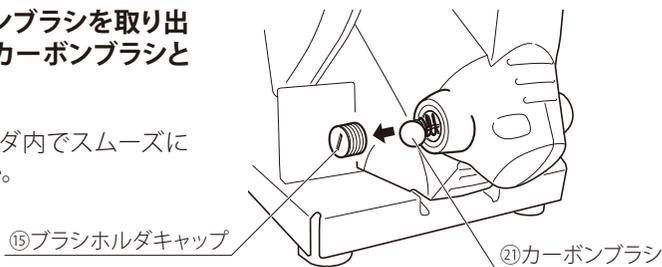
マイナスドライバーでブラシホルダキャップを取り外します。



### 2

古いカーボンブラシを取り出して、新しいカーボンブラシと交換します。

- カーボンブラシがホルダ内でスムーズに動くか確認してください。

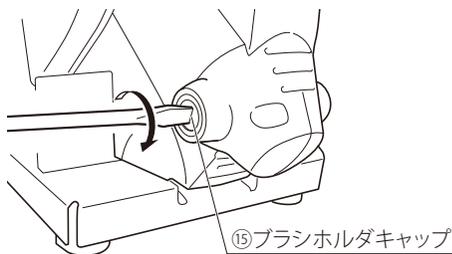


### 3

ブラシホルダキャップを取り付けます。  
反対側も同様に交換します。

- カーボンブラシは別売しております。

■部品別売表 P5



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 保守と点検

## ■切断砥石・チップソーの交換



- ・切断砥石・チップソーを交換する際は必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。
- ・切断砥石・チップソーにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
- ・安全カバーはスプリング付きになっています。ハネ戻りには十分注意して作業を行ってください。
- ・切断砥石・チップソーは回転速度および用途にあったものをご使用ください。回転速度や用途が合わないと、砥石が破損したり、チップが飛ぶ危険性がありますので、お買い求めの際はご注意ください。
- ・切断砥石・チップソーを取り付けの際は回転方向に十分ご注意ください。

各部の名称

安全上のご注意

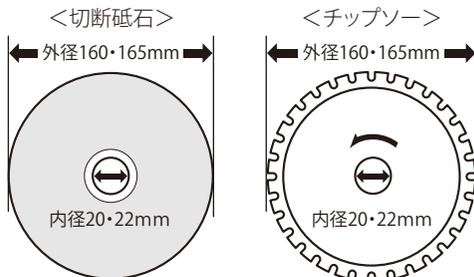
ご使用前の準備

使いかた

その他

### 取り付け可能切断砥石・チップソーについて

- ・外径：160mm  
回転速度：8,000min<sup>-1</sup>以上  
周速：67m/sec以上
- ・外径：165mm  
回転速度：8,000min<sup>-1</sup>以上  
周速：69m/sec以上
- ・内径：20mm、22mm



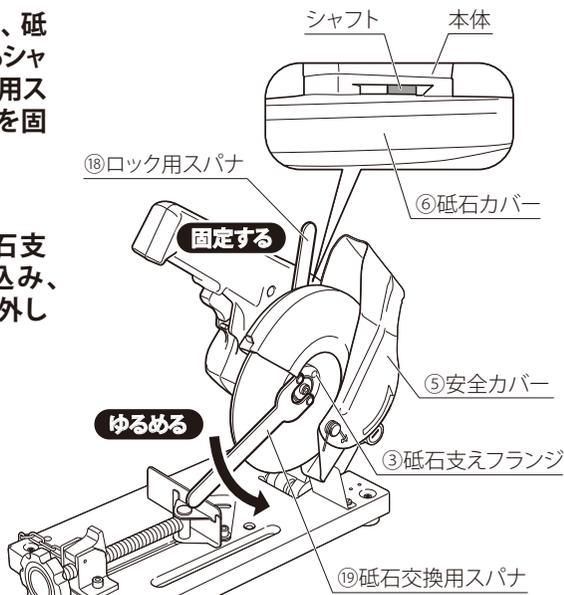
上記以外のサイズは取り付けできませんので、お買い求めの際はご注意ください。

1

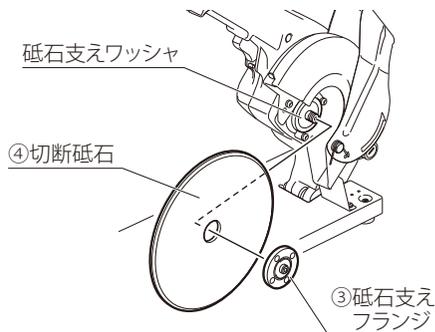
安全カバーを上げてから、砥石カバーと本体の間にあるシャフトの切り欠き部にロック用スパナを差し込み、シャフトを固定します。

2

砥石交換用スパナを砥石支えフランジの穴に差し込み、砥石支えフランジを取り外します。

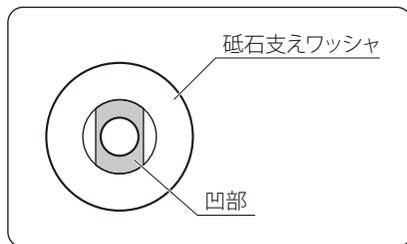
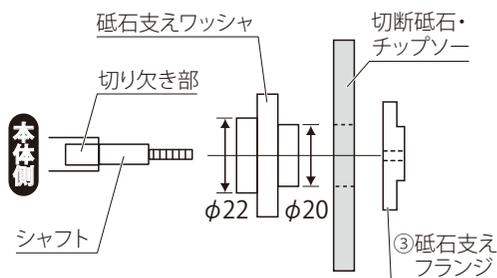


### 3 砥石支えワッシャから切断砥石・チップソーを取り外します。



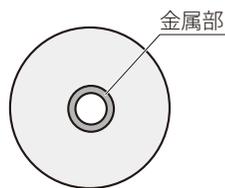
### 4 取り付ける切断砥石・チップソーの内径に合わせて砥石支えワッシャの向きを変え、シャフトに取り付けます。

- 砥石支えワッシャは切断砥石・チップソー内径φ20とφ22兼用となっています。取り付ける切断砥石・チップソーの内径に合わせて使用してください。
- 砥石支えワッシャの凹部をシャフトの切り欠き部にしっかりと合わせて取り付けてください。
- チップソーを取り付ける際は、チップソーの矢印の向きと、安全カバーの矢印の向きが同じになるように取り付けてください。



### 5 取り外しと逆の手順で、切断砥石・チップソーと砥石支えフランジを取り付けます。

- 付属の切断砥石を取り付ける場合は、中央に金属部がある面を砥石支えワッシャ側にしてください。
- 付属の金属用チップソーを取り付ける場合は、チップソーに付属のワッシャは不要ですので取り外してください。
- 砥石支えフランジの凸面が外側を向くようにしてシャフトにねじ込んでください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



スパナ、レンチなどの工具類は、使用后すぐに外すようにしてください。電源スイッチを入れる前には、それらが外してあるか確認してください。



# 保守と点検

## ■作業後のお手入れ

**1** ▶ 油汚れや各部のホコリ・切屑を取り除き、本体を清掃してください。



- ・ガソリン、シンナー、石油等での清掃は本体を傷めますので、おやめください。
- ・水洗いは絶対にしないでください。



ハンドルは常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

**2** ▶ 各部取付ねじのゆるみ、本体の破損などの点検を行い、適切な場所へ保管してください。

- 各部取付ねじを点検し、ゆるんでいたら締め直してください。
- 本体や付属品に破損が無い点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になる恐れがあります。
- 安全に効率よく作業していただくために、切断砥石・チップソーは常に点検し、亀裂や変形、割れなど破損していないか確認してください。



次の場所には保管しないでください。

- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
- 直射日光の当たる所



# 故障かな？と思ったら

●次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
作動しない	①差し込みプラグが外れている	①差し込みプラグを正しく電源に差し込んでください。 <b>P13</b> ➡
	②モータの不良	②お買い求めの販売店または、発売元へご連絡ください。
	③カーボンブラシが摩耗している	③カーボンブラシの交換が必要です。手順に従ってカーボンブラシを交換してください。 <b>P15</b> ➡
回転速度が上がらない	①電圧が低い	①正しい電圧で使用してください。
	②延長コードが長すぎる	②電源に近い場所で作業してください。

※これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

型 式	CS-160PA	砥石の周速	67m/sec		
定 格 電 圧	AC100V	無負荷回転速度	8,000min <sup>-1</sup>		
定 格 周 波 数	50/60Hz	絶 縁 方 式	二重絶縁回		
定 格 消 費 電 力	650W	電 源 コード長	約2m		
定 格 時 間	30分	本 体 質 量	約4kg		
付 属 砥 石 寸 法	外径160mm×内径20mm				
付 属 チ ッ プ ソ ー 寸 法	外径165mm×内径20mm 刃数32P				
最大切断能力	L形鋼 	0度切断時	高さ50mm×幅50mm	45度切断時	高さ20mm×幅20mm
	長方形パイプ 		高さ40mm×幅80mm		高さ35mm×幅30mm
	正方形パイプ 		高さ45mm×幅45mm		高さ30mm×幅30mm
	丸パイプ 		直径50mm		直径30mm
セ ッ ト 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金属用チップソー ……1枚</li> <li>●六角棒レンチ 5mm ……1本</li> <li>●砥石交換用スパナ ……1本</li> <li>●カーボンブラシ ……2個</li> <li>●ロック用スパナ ……1本</li> </ul>				

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品 名	切断機		お買い上げ日※		年 月 日
型 式	CS-160PA		保証期間		6ヶ月
お客様※	ご住所	〒	販売店※	住 所 名	
	ご氏名	様		店 名	
	電話番号	- ( ) -		電話番号	

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

### 1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

### 2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21  
 TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559  
 URL <http://www.paock.co.jp>